

情報総合プログラミングⅡ

2 単位 (選択) 3 年 (前期)

石田 基広・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】 プログラミング言語に関する応用的な知識、技能を身につける。

【授業概要】 日本語テキストを解析する事例からプログラミング技法を学ぶ

【キーワード】 テキスト処理, Web プログラミング, プログラミング

【先行科目】 『映像情報プログラミングⅠ』(1.0), 『情報総合プログラミングⅠ』(1.0)

【関連科目】 『情報総合プログラミングⅠ』(0.5), 『情報創生演習』(0.5)

【履修上の注意】 R あるいは C 言語の知識があること

【到達目標】 課題をアルゴリズム化したアプリケーションを作成できる

【授業計画】

1. アルゴリズムとはなにか
2. 形態素解析を実現するために必要な知識 1
3. 形態素解析を実現するために必要な知識 2
4. 形態素解析器を使う 1
5. 形態素解析器を使う 2
6. 日本語処理のための文字コード入門
7. 文字コード変換処理
8. テキストの入出力
9. 品詞分類
10. 頻度情報の処理
11. コーディング演習 1
12. コーディング演習 2
13. コーディング演習 3
14. コーディング演習 4
15. データベース入門
16. 総括

【成績評価】 授業中の課題と、自由課題で採点する

【再試験】 なし

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220271>

【連絡先】

⇒ 石田 (ishida-m@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL